

ともえ 2040

発行：みよし学園コミュニティ・スクール
(事務局：市立三次中学校)

令和6年12月4日
No. 57

河内地域の「まちたんけん」に行こう！～「亀山城址」探検編～ 1・2年生：生活科の学習

1・2年生は、生活科の学習で「まちたんけん！」というテーマで河内地域の学習をしています。12月3日（火）には「亀山城址」に行きました。ガイドは西河内町在住の阿賀俊彦さんと山下哲幸さんがしてくださいました。

「亀山城址」は西河内町にあるのですが、子ども達が安全に登れるようにと地域の皆さんが事前に山道や城址の草刈りや整備をしてくださり、当日も一緒に登ってくださいました。

登りながら、敵が攻めてくるのを防ぐために上から石を転がしていた溝跡や、馬をつないでいた場所、生活用水として使っていた井戸の跡などを詳しく説明してくださいました。現在もイルミネーションを点灯させ、毎年元日には「おらび大会」も開かれていて、西河内町の皆さんが「亀山城址」を大切に守っておられる様子や気持ちが伝わってきました。

ご協力いただいた西河内町の皆さんありがとうございました。



みんなで声をそろえて

「ヤッホー！！」

亀山城址からの眺めは最高
でした。東河内町や西城川が
とてもきれいに見えました。

学びを深めて ～三次小～

花いっぱい作戦 1学年

学校を花いっばいにしようと、民生・児童委員の皆様とプランターに花植えをしました。毎年冬の花の少ない時期に、このプランターが花を咲かせてくれます。今回、土には、三次学校給食共同調理場からいただ肥料を入れました。調理場では、食品ロスを削減するための取組として、野菜くずなどの残菜を機械で処理して、堆肥されたものです。大きく育つのを楽しみにしています。1年生を中心に花の世話をがんばります。



「つながる三次！」～ ビフォーアフタープロジェクト(未来の自分) 6学年

卒業という節目を迎える6年生の児童は、三次の町で働く人々の職業に対する思いや願い、職業観等を聞かせていただき（職業インタビュー）、将来について自分なりの職業観をもち、夢の実現へと結び付けていく学びを総合的な学習の時間を中心に進めています。職業インタビューでは、5名の皆様においでいただき、グループごとにインタビューをしました。その後、グループでの気づきを交流し、今後自分に必要な力等をまとめていきました。今後、自分の夢や目標に向け頑張っていきたいことを発信したいと思います。



「グッドタウンみよし」の学びの深化を目指して 三次中

三次中学校1年生では、「グッドタウンみよし」という学習を毎年行っています。

今年度は、グッドタウン（良いまち）について考え、実際に地域で取り組まれている活動について知り、まちづくりに向けての自分たち企画を考えて地域に提案することを目指して学習を進めています。

学習にあたっては、三次にお住まいで、地域の活性化や産業の振興に取り組んでおられる方や地域の歴史を研究しておられる方など、6名の皆様を講師としてお招きしています。11月7日（水）には、講師の方との交流座談会として、地域の魅力や課題、今後の展望などについてお話を聞き、意見を交流しました。11月13日（木）には三次町のフィールドワークを行い、学びを深めることができました。



「ふるさと・みよし」を誇りに、みよしに生きる人材としての自覚と、ふるさとの発展に寄与しようとする意欲を持つことを目的として、今後も学習を続けていきます。



「ともえ 2040」へのご意見やご感想、子育てやまちづくりに関するご意見等を自由にお寄せください。

【問い合わせ・意見送付先】市立三次中学校 TEL 0824-62-2896 FAX 0824-62-2899

E-mail miyoshi-j@school.miyoshi.hiroshima.jp